

令和元年度 第1回 廃炉地盤工学委員会 議事録の確認



2019年7月9日（火） 15:00～17:00 於：JGS会館 B1F大会議室

議事内容

1. 委員長挨拶（委員長代理／小峯座長）

2. 前回議事録確認

- ☞ 平成30年度第3回委員会では、地盤工学会・早稲田大学・千葉工業大学の各担当より平成30年度MEXTプロジェクトの概要が報告され、その後の質疑応答では主に超重泥水に関する議論が交わされた。

3. オフサイトの除去土壌・廃棄物の再生利用・最終処分に向けた今後の課題

- ☞ 産業技術総合研究所／保高徹生主任研究員より、「オフサイトの除去土壌・廃棄物の再生利用・最終処分に向けた今後の課題」と題した講演が行われた。講演ではオフサイトにおける除染の進捗状況や除去土壌の仮置・中間貯蔵の状況から今後の最終処分（県外）までの流れについて、関連する法令やコスト、安全性に関する考え方等に言及しつつ概略が説明された。その後、除染・仮置・中間貯蔵それぞれの実施状況や進捗状況、基本構造、設備構成、減容化技術（分級処理・化学処理・熱処理）と再生利用のメカニズムや開発状況、環境省が進める実証試験の実施状況やその課題について、実施事例（飯舘村長泥地区など）を混じえながら詳細な説明が行われた。

4. 令和元年度の委員会の活動計画

- ☞ 本年度の委員会や講習会（廃炉地盤工学講習会、地下水講習会）のほか、関係機関が主催するシンポジウムや廃炉基盤プラットフォーム運営会議等について説明がなされた。

5. JGS@大宮特別セッション

- ☞ 翌週に開催予定であった第54回地盤工学研究発表会の特別セッション「福島第一原子力発電所廃止措置への貢献を目的に創設された廃炉地盤工学の概要と活用方法と検討（一般開放セッション）」の内容について説明がなされた。

6. その他